

たが、CLBBB例では低下した。Nのコントロール、右室ペーシング100/分、130/分のMBFはSでは差がなく、Lでは順次増加した。したがって、S/Lはそれぞれ $0.99 \pm 0.02$ 、 $0.86 \pm 0.08$ 、 $0.78 \pm 0.07$ であり、コントロール、右室ペーシング100/分、130/分の順に低下した( $p < 0.01$ )。

【結語】CLBBB(または右室ペーシング時)における心筋血流量は、側壁部に比し中隔部で低下を認め、この傾向は頻拍時により顕著になることが示された。

### 32. 肥大型心筋症におけるGd-DTPA造影MRI所見 —Tl心筋シンチグラムとの比較検討—

谷口 洋子 宮尾 賢爾 首藤 達哉  
島 正己 高倉 正裕 松室 明義  
片村 真紀 寺田 幸治 辻 光  
北村 誠 (京都第二赤十字病院・内)  
小寺 秀幸 村田 稔 (同・放)

肥大型心筋症(HCM)において、Gd-DTPA造影MRIの造影所見(CE)と、運動負荷Tl心筋シンチ(Ex-Tl)の灌流低下所見(defect)を比較し、HCMにおける造影所見の特徴を検討した。【対象】HCM 21例、ASH type 16例、Apical type 5例。【方法】島津SMT-150を用い、心電図同期スピニエコー法にて、スライス幅10mmでMRIを施行。単純および造影MRIの左室短軸3断面を各4分割、計12領域について造影所見、および同部位のEx-Tlのdefectを視覚的に比較検討した。各症例、および各短軸断面ごとに造影領域とdefect部位の関係を次の5typeに分類した。①[CE優位型]、②[defect優位型]、③[一致型]、④[不一致型]、⑤[部分不一致型]。【結果】(1)Ex-Tlでdefectのあった14例のうち12例でCEを認め、defectのない7例中5例でCEを認めた。defectが陽性でCE(-)の2例は、いずれもapical typeであった。(2)単純MRIで高信号を認めた領域では、すべてCE陽性であった。(3)CEとdefectの部位の一致したのは、症例では86%、領域では87%であり、CE領域はdefect領域より広い傾向を示した。(4)defectのみで、CEを認めない領域は心尖部に多かった。(5)心内膜下側にCEを認めた症例は、前壁を中心の中隔または側壁で造影され、[CE優位型]に多かった。【考察】HCMにおける造影効果は冠微小循環障害や、相対的血管床減少、あるいは心筋変性のため正常心筋と異なったwashin、

washoutが生じることによると考えられる。Ex-Tlと造影MRIでは部位的一致性が高く、その関連が示唆された。【結語】肥大型心筋症においてGd-DTPAによる造影MRIは運動負荷Tlシンチグラムによる灌流低下領域に比し、広い領域での心筋性状の変化の検出が可能であった。

### 33. 進行性全身性硬化症(PSS)例の寒冷負荷心筋シンチグラフィー心筋レイノー現象の観察

谷 明博 石田 良雄 両角 隆一  
松村 泰志 堀 正二 北畠 顯  
鎌田 武信 (大阪大・内)  
滝尻 珍重 (同・皮)  
山上 英利 小塙 隆弘 (同・放)  
木村 和文 (同・バイオ研核)

3例のPSS症例に、ダイビリダモール(DIP)負荷心筋SPECTおよび寒冷負荷(CP)タリウム心筋SPECTを施行し、CPによって心筋虚血が誘発されるかを観察した。また、サーモグラフィによりCP後の末梢の指尖皮膚温の回復時間(RT)を計測し、末梢のレイノー症状の強さとの関連についても検討した。

【方法】両負荷でのタリウム心筋分布をBull's eye表示で比較するとともに、CP時とDIP時的心筋タリウム摂取比(UR)を求めた。また、CPによるタリウム欠損の強さを評価するため、最大値を100%で規準化したcircumferential profile curveにおけるDIP時とCP時の最大差(MD)を求めた。

【対象】症例1は28歳女性。皮膚の近位病変はないが、強いレイノー症状を呈した。症例2は53歳女性。近位皮膚硬化がみられ、臨床症状は3例の中で最も強かったが、レイノー症状は中程度であった。症例3は55歳女性。近位皮膚硬化ではなく、臨床症状は軽く、レイノー症状も最近みられなくなった症例。3例とも、心電図は安静時、DIP時、CP時ともに正常。左室駆出率も正常。

【結果】症例1はRTが、40分と著明に延長し、CPにより前壁領域に明らかなタリウム欠損像が出現し、URは0.48と最小で、MDは29%と最大であった。症例2はRTが20分と中程度延長し、CPによる欠損像の出現は明らかではなく、URは0.70、MDは11%であった。症例3のRTは10分と正常範囲で、CPによる欠損像は明らかでなく、URは0.99、MDは16%で